

平成30年度 橋梁点検箇所一覧

点検数	橋梁番号	橋梁名	路線番号	町道名	地内	判定区分	橋長(m)	全幅員(m)	備考
1	6	谷迫橋	110	仮宿-下原線	仮宿	Ⅱ	40.0	11.5	端部横桁にひびわれが確認できた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、劣化因子の侵入により今後損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。
2	21	天子橋	324	神領-益丸線	横瀬	Ⅱ	38.3	4.4	主桁、横桁にひびわれが確認できた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、劣化因子の侵入により今後損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。
3	31	牧之内橋	371	牧之内-萩原線	永吉	Ⅱ	5.6	5.2	RC床版の両側にRC桁が拡幅された橋梁である。旧橋下部工にうきが広範囲にみられた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、断面修復等の措置が望ましい。
4	36	岡別府橋	392	岡別府-原田線	岡別府	Ⅱ	30.5	6.2	G2桁、床版にひびわれが確認できた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、劣化因子の侵入により今後損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。
5	40	第二仮屋ヶ谷橋	414	仮屋ヶ谷-松ヶ鼻線	野方	Ⅰ	5.6	4.6	主要部材に大きな損傷はなく、道路橋の機能に支障が生じていないと判断できるため、経過観察とする。
6	42	山崎誇道橋	436	水之谷-平房線	野方	Ⅰ	44.0	6.0	主要部材に大きな損傷はなく、道路橋の機能に支障が生じていないと判断できるため、経過観察とする。
7	48	立小野橋	475	曲-福岡線	野方	Ⅰ	4.1	7.0	主要部材に大きな損傷はなく、道路橋の機能に支障が生じていないと判断できるため、経過観察とする。
8	50	龍相大橋	487	永吉-菱田線	横瀬	Ⅱ	42.0	9.2	主桁、横桁にひびわれが複数本確認できた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、劣化因子の侵入により今後損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。
9	54	金丸橋	497	持留-中沖線	井俣	Ⅱ	42.2	10.8	主桁、横桁、床版、橋台にひびわれが確認できた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、劣化因子の侵入により今後損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。
10	55	大崎跨線橋	498	三本松-文化通線	仮宿	Ⅰ	11.0	6.5	主要部材に大きな損傷はなく、道路橋の機能に支障が生じていないと判断できるため、経過観察とする。

《判定区分》 Ⅰ：健全 Ⅱ：予防保全段階 Ⅲ：早期措置段階 Ⅳ：緊急措置段階